

発表の評価について

ループリック評価による授業発表の評価

ループリックによる評価の手順

手順① 左記の表を見て、評価の観点ごとに、脚本がどのレベルに該当するのか評価します。該当する欄に直接○印をつけましょう。

手順② 全ての観点を自己評価したら、合計点をだします。

レベル1を一点、レベル2を二点、レベル3を三点として採点し、最高点を九点、最低点を三点とします。ループリック表の下空欄に書き入れましょう。

	内容	表現の工夫	チームワーク
3	意見交換のもと、深い読みや根拠（思考の道筋）がなされており、章の目標がすべて達成された内容だ。全体構成もしっかりとしている。	スライドや模造紙の活用や漫画や演技など、わかりやすく伝えるための+αの表現の工夫がある。そのため聞き手とのコミュニケーションが取れており、相互啓発の空間が構成されている。	内容構成、資料作成、発表の各場面でチームワークがよく発揮されている。メンバーの個性が見える発表である。
2	グループで意見交換して考えたことが、構成よく整理されて伝えられている。章の目標が1つ達成された内容だ。	+αの表現の工夫はないが、資料作成、役割分担、明瞭な発声、主張点の明確化、時間管理などの点で優れている。	内容構成、資料作成、発表の各場面でチームワークがよく発揮されている。
1	発表内容に深い読みや根拠（思考の道筋）のある説明がなされていないために、表面的な内容で終わっている。章の目標は達成していない。	+αの表現の工夫はなく、発言やレジュメの記述等にも明瞭性や根拠が十分にみられない。	内容構成、資料作成、発表の各場面でチームワークが十分に発揮されていない。

内容
点

表現の工夫
点

チームワーク
点

合計
9 点

課題の条件を満たしている	+	様々な資料から読み取った ことを関連付けて補完する	+	適切に体裁を整える	-	合計
点		点		点		点

レベル3	4 つ全ての課題の条件を満たしている。	本文からは読み取れなかったことを、様々な関連する文章から読み取って関連づけ、補って記述している。	文体の統一をするとともに、誤字脱字やねじれのない推敲された文章になっている。
レベル2	課題の条件を3つ満たしている。	本文には書いていなかったことを、特定の文章のみからそのまま補って記述している。	いくつか文法上の間違いはあるが、ほぼ正確に書けている。
レベル1	2 つ以下の課題の条件を満たしている。	本文から読み取れることのみ記述している。	文法上の間違いが多い。

B 内容チェックリストによる自己評価

脚本の内容を読み返して、組み込まれている要素にはチェック(✓)をつけましょう。

✓を付けた数を数えて、書き入れてください。

□ 1・諸葛亮の挑発を組み込んでいる

□ 2・司馬懿の策略を組み込んでいる

プリントNo.17 脚本の評価について

課題の条件を満たしている	+	様々な資料から読み取ったことを関連付けて補完する	+	適切に体裁を整える	-	合計
点		点		点		点

□ 3・諸葛亮の策略を組み込んでいる

□ 4・楊儀の行動の意図を組み込んでいる

□ 5・姜維の行動の意図を組み込んでいる

□ 6・司馬懿が最後の言葉に込めた気持ちを組み込んでいる

⌘補足設定的なこと⌘

□ 7・当時の中国文化を反映させている(服装など)

□ 8・当時の戦についての知識を反映させている

□ 9・星に対する当時の人々の考えを反映させている

□ 10・蜀と魏の力関係と、蜀が魏の討伐を続ける理由を組み込んでいる

□ 11・諸葛亮の当時就いていた役職とその仕事ぶりについて反映させている

□ 12・人物同士の力関係を反映させている

点／12 点

プリントNo.17 脚本の評価について

39

(六) 作品発表会 A ルーブリック評価による相互評価

⌘ルーブリックによる相互評価の手順⌘

手順① 左記の表を見て、評価の観点ごとに、自分の解答がそのレベルに該当するのかわ評価します。該当する欄に直接○印をつけましょう。

手順② 全ての観点を自己評価したら、合計点をだします。
レベル1を一点、レベル2を二点、レベル3を三点として採点し、最高点を九点、最低点を三点とします。ルーブリック表の下の方欄に書き入れましょう。

評価の観点	課題の条件を満たしている	様々な資料から読み取ったことを関連付けて補完する	適切に体裁を整える
レベル3	4 つ全ての課題の条件を満たしている。	本文からは読み取れなかったことを、様々な関連する文章から読み取って関連づけ、補って記述している。	文体の統一をするとともに、誤字脱字やねじれのない推敲された文章になっている。
レベル2	課題の条件を3つ満たしている。	本文には書いていなかったことを、特定の文章のみからそのまま補って記述している。	いくつか文法上の間違いはあるが、ほぼ正確に書けている。
レベル1	2 つ以下の課題の条件を満たしている。	本文から読み取れることのみ記述している。	文法上の間違いが多い。

課題の条件を満たしている	+	様々な資料から読み取ったことを関連付けて補完する	+	適切に体裁を整える	-	合計
点		点		点		点

プリントNo.17 脚本の評価について

B 内容チェックリストによる相互評価

脚本の内容を読み返して、組み込まれている要素にはチェック(✓)をつけましょう。

✓を付けた数を数えて、書き入れてください。

□ 1・諸葛亮の挑発を組み込んでいる

□ 2・司馬懿の策略を組み込んでいる

□ 3・諸葛亮の策略を組み込んでいる

□ 4・楊儀の行動の意図を組み込んでいる

□ 5・姜維の行動の意図を組み込んでいる

□ 6・司馬懿が最後の言葉に込めた気持ちを組み込んでいる

⌘補足設定的なこと⌘

□ 7・当時の中国文化を反映させている(服装など)

□ 8・当時の戦についての知識を反映させている

□ 9・星に対する当時の人々の考えを反映させている

□ 10・蜀と魏の力関係と、蜀が魏の討伐を続ける理由を組み込んでいる

□ 11・諸葛亮の当時就いていた役職とその仕事ぶりについて反映させている

□ 12・人物同士の力関係を反映させている

点／12 点

プリントNo.17脚本の評価について

41

(七)教科担当から

A ルーブリック評価による相互評価

⌘ルーブリックによる相互評価の手順⌘

手順① 左記の表を見て、評価の観点ごとに、自分の解答がそのレベルに該当するのかわ評価します。該当する欄に直接○印をつけましょう。

手順② 全ての観点を自己評価したら、合計点をだします。

レベル1を一点、レベル2を二点、レベル3を三点として採点し、最高点を九点、最低点を三

評価の観点	課題の条件を満たしている	様々な資料から読み取ったことを関連付けて補完する	適切に体裁を整える
レベル3	4 つ全ての課題の条件を満たしている。	本文からは読み取れなかったことを、様々な関連する文章から読み取って関連づけ、補って記述している。	文体の統一をするとともに、誤字脱字やねじれのない推敲された文章になっている。
レベル2	課題の条件を3つ満たしている。	本文には書いていなかったことを、特定の文章のみからそのまま補って記述している。	いくつか文法上の間違いはあるが、ほぼ正確に書けている。

点とします。ループリック表の下の空欄に書き入れましょう。